

さがしてみよう



答えと解説

1. 78：キリストを冥府に導く悪魔ズイツとイアノックス <IV. 宗教主題 より>

キリストが冥府（めいふ：死後の世界）を訪れて、人々の魂を救うという物語を描いています。キリストを連れてきた二人の悪魔の奇妙な名前（ズイツとイアノックス）は、アンソールが考えたものです。キリストの体は神秘的な光でかがやき、玉座の上に座った冥府の王は、不吉なオーラをふりまいています。王は、長いしっぽのあるがい骨ですが、まわりの怪物たちは、どんなすがたをしていますか？
これらの怪物のすがたは、日本の美術を参考にしたといわれています。
キリストと、冥府の恐ろしいものたちとの描かれ方のちがいが、わかりましたか？

2. 122, 123：怠惰 <V. 幻想とグロテスク より>

窓の外を見てみましょう。外は良く晴れた昼間のようなです。農民はくわをもって一生懸命畑を耕しています。また兵隊は列を乱さず行進し、たくさんの人々がはたらく工場は煙突からモクモクと煙あげています。
皆が一生懸命はたらくというのに部屋の中でぐっすりと眠っている夫婦がいます。ベットのまわりにはなまけ者の夫婦にとりついた悪魔が笑っているのが描かれています。

3. 141：善き裁判官たち <VI. 諷刺・風俗・歴史など より>

殺人事件の裁判の様子が描かれています。前方には容疑者らしきふたりと彼らの犯行を証言するかのように指差す憲兵がいます。左端の男が必死に裁判官に向って容疑者をかばおうと訴えているようです。しかし、裁判官達は男に目もくれずに退屈そうな顔をしています。男の頭上に描かれている天秤はどちらに傾いていますか？
天秤はこの裁判の判決を表しています。
容疑者とそれを裁く裁判官、あなたはこの絵を見てどちらを善、悪と感じたでしょうか？

4. 144：上も下もいたるところベストだらけ <VI. 諷刺・風俗・歴史など より>

きれいな洋服を着て幸福そうな人達が海辺のベンチに座っている姿が中央に描かれています。そのベンチの下には湯気をたてたフンが描かれています。また左右にはボロを着て鼻をたらした貧しい人々がいます。空の太陽は口から何かを吐いています。
中央の裕福そうな人々は自分たちの近くに描かれているものが全く目にはいっていないようです。
背景の曲線は何にみえますか？空に浮かぶ雲でしょうか、たちこめる悪臭を表しているのでしょうか？